

(参考) 新今宮駅北側まちづくりビジョンの進捗状況について

▶ ビジョン策定趣旨 (R2.9) めざすべきまちの姿

(1) まちの将来像

新たな大阪の玄関口となる「訪れてよし・住んでよし」のまち

(2) まちづくりの目標

① なんばや天王寺・阿倍野まで賑わいがつながり、楽しく観光・回遊できるまち

② 良好な環境のもと、世代や国籍を越えて人々がともに暮らし、チャレンジできるまち

▶ まちづくりの方向性

「まちの将来像」及び「まちづくりの目標」の実現に向けた取組み

- ① 快適な歩行者空間
- ② 玄関口にふさわしいおもてなし環境づくり
- ③ 交流軸に沿った賑わい・憩いの空間の創出
- ④ 乗換動線の強化等に向けた駅改修の方向性の決定
- ⑤ 駅周辺における適正な放置自転車対策

【ビジョンの進捗状況】

▶ 快適な歩行者空間

- ・南北、東西道路沿いフェンスの撤去・美装化の実施（南北道路の一部は今後実施予定）
- ・東西道路北側歩道内の駐輪場を移設
- ・地域と連携した定期的な清掃活動等の実施

▶ 玄関口にふさわしいおもてなし環境づくり

- ・南海新今宮駅高架下空間を活用したおもてなし・にぎわいづくりの拠点「さんかくち」の開業
- ・南海新今宮駅改修（南北通路美装化）
- ・魅力発信ガイドツアー等の実施（新今宮エリアブランド向上事業、OMOLEンジャーなど）
- ・地域と連携したイベント「新今宮eat around」の開催

▶ 交流軸に沿った賑わい・憩いの空間の創出

- ・おもてなし・にぎわいづくりの拠点「さんかくち」の開業（再掲）
- ・高架下空間を活用した飲食店等の開業
- ・地域と連携したイベント「新今宮eat around」の開催（再掲）
- ・恵美公園については、Park-PFI事業者公募の結果を踏まえ、一般的手法による拡張整備を実施

▶ 乗換動線の強化等に向けた駅改修の方向性の決定

- ・移動の円滑化に有効かつ、駅利用者の安全性を確保できる案は、大規模な道路占用が必要となることに加え、事業規模も大きいことから、具体化に至らなかった。また鉄道用地内において移動の円滑化に有効かつ、駅利用者の安全性を確保できる案も検討したが成立しなかった。

▶ 駅周辺における適正な放置自転車対策

- ・無料駐輪場の整備、利用状況や放置自転車の台数調査を実施
- ・放置自転車対策の継続的な実施（駐輪場への誘導、啓蒙活動の実施）
- ・新今宮駅改修に伴う南北通路出入口付近の放置駐輪対策（無料駐輪場への誘導、啓発）を実施

【今後対応が必要な事項】

- ・南海高架下の開発状況や耐震工事及びなにわ筋線に関連する支障移設工事の進捗状況の把握や警察協議
- ・不法駐輪（放置自転車）対策の実施

- ・さんかくちを起点にした民間活力による賑わいの創出
- ・民間事業者による継続的に魅力ある取組みを進めて行くため、行政が広報活動等の後方支援を実施
- ・東西南北の交流創出軸を中心に、民間主体によるイベントを通じた来街者拡大と店舗を巡る回遊性向上を促進

- ・民間事業者による新規出店のリーシング営業など高架下空間を活用した賑わい創出の展開
- ・南海高架の耐震工事、なにわ筋線工事の進捗を踏まえた調整

- ・周辺のまちづくり、賑わい創出の動向を踏まえつつ、バリアフリー化等の方向性を検討

- ・放置自転車、駐輪場の利用状況を踏まえて、大阪市、地域及び鉄道事業者が連携を図りながら放置自転車禁止区域の指定とあわせて駐輪場の再編・整備を検討